



日永 貴章 議員

## 学校給食の食材に愛西市産を

### 質問

市では現在、全小中学校で学校給食が提供されている。

全国的には、中学校での学校給食の実施率は74・8%である。給食本来の意義・現状を把握しながら、今後、よりよい給食づくりをしていかなければならないと考える。

現在、市の学校給食は、センター方式と自校方式の2方式であるが、献立の立て方、食材の購入方法での違いは。

### 教育部長

献立委員会、2方式とも同じ献立で、購入方法も一括

購入で行っている。

### 質問

地産地消の考えから、地元食材の購入率は。

### 教育部長

平成21年度、市では67品目中、愛知県産34品目(50・7%)。

### 質問

地産地消の考えから、県内産より愛西市産を使用す



市内の小学校の給食風景

ることが、農業振興のために役立つと考える。

出来る限り、愛西市産の使用に努めてほしいが。

### 教育部長

全体として、地産地消・愛西市産については、今後かなり考慮する余地があると思う。

努めていきたいと考えている。

## 確定申告窓口は変わるのか

### 質問

合併し5年が経過したが、各分庁舎のあり方について、どのような方針で検討しているのか。

一部で、本庁舎以外の分庁舎が、既になくなるのが「決定した」との話がでているが、市の方針は。

### 企画部長

庁舎検討委員会の答申を尊重し、今後作業を進めていく。

現時点では、総合支所の業務内容も含め、既存庁舎の存続など具体的方針は、まだ決定していない。

具体的な方針など、中間報告は今後、議会にも報告していく。

### 質問

確定申告の申告事務が、本年度より、窓口が縮小される

との事だが、職員体制・事務処理上調整は必要だと理解できるが、国民の納税義務から考えても是非、今まで通り、申告事務を行ってほしいと考えるが。

### 総務部長

たくさんのお意見をもらっている。

再度、検討するため、現在調整している。

### 副市長

立田・八開会場での申告者に対応できる体制に、見直していきたいと考えている。

詳しい見直し案は、9月頃までに報告したい。

### その他の質問

・子宮頸がんワクチンなどの予防ワクチン接種に助成を